



東京・高尾 男女共学 普通科(グローバルクラス、セレクトイブクラス) 通信制(エンカレッジコース)

聖パウロ学園 高等学校

- 課題解決型・協働学習型 Project Based Learning (PBL) の授業を導入
- 学び合いで多角的な視野を育成
- 通称パウロの森といわれる23ha(東京ドーム約5個分)におよぶ学校で
さまざまな学習体験を行う

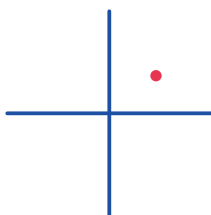


ホームページ

学校の「傾向」を測る

②リベラルアーツ

①
管理型



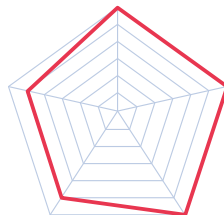
①
自主性尊重型

②受験科目重視

学校の「特徴」を測る

③探究学習

⑦
特徴ある教育



④
キャリア教育

⑥グローバル化

⑤課外活動

学校キーワード

- 少人数教育 ●乗馬 ●華道
- 茶道 ●海外研修
- 21世紀型教育 ●探究
- 課題解決型・協働学習型 Project Based Learning (PBL)
- 自然体験授業【パウロ・ネイチャー・プログラム (PNP)】

※上記は、学校に回答いただいたアンケートに基づく

未来はどこまでも広がり、輝いている

でも、自分自身を磨かないと始まらない！

聖パウロ学園は、カトリック系の学園として1948年に創設されました。その建学の精神は、他人への思いやりに満ちた人間形成を原点とした教育です。建学以来、少人数教育を守り通してきたのは、その精神によるものです。

またカリキュラムの中に、華道、茶道、乗馬、海外研修などが多彩に盛り込まれているのも、画一的でなく、本物にふれるさまざまな学習体験を通じて視野を広げ、学問に、自然に、文化に関心を持つこれからの時代にふさわしい知性や感性を身につけた人間を育てたい、との願いがあるからです。

大きな森につつまれた聖パウロ学園には、ゆとりの中で学ぶ理想的な環境があります。教師たちも惜しみなく情熱を傾けています。



オープンスクール(学校説明会)

9/17(土)	9:00~12:00 14:00~17:00	11/27(日)	10:00~12:00 14:00~16:00
10/29(土)	10:00~12:00	12/4(日)	10:00~12:00 14:00~16:00
11/6(日)	10:00~12:00	12/11(日)	10:00~12:00
11/23(水祝)	10:00~12:00		

学校取材レポート

東京都八王子市、山林に囲まれた道を上っていくとまるでリゾート地を思わせるようなゲートが現れます。そこをくぐると、厚い鉄の屋根に「St. PAUL HIGH SCHOOL」の文字が欢迎您的。その鉄の屋根は道を挟んで左右に位置する本校舎と聖堂を繋いでおり、素朴で自然とマッチした非常に存在感のあるものになっています。本校舎と聖堂もただの直方体ではなく、おそらくカーテンをあまり使わずともいいように軒や庇がついているのですが、それが機能性とデザインをうまく両立させており、目立たぬこだわりを感じさせます。

その奥には、体育館、問題なく野球の試合ができる広さのグラウンド、テニスコート、厩舎と馬場、そして「パウロの森」が鎮座しています。東京ドーム5個分の広さをもつこの学校林は授業の一環として使用したり、地域の住民にも広く活動の場を提供している、聖パウロ学園の代名詞といっても良いものです。

聖パウロ学園高等学校は、全国でも珍しい高校のみの私立学校。施設もさることながら、ここではあらゆるものが「オンリーワン」となっています。今回はその中から「探究教育」と「数学」にスポットを当ててみました。

パウロの探究ゼミ

聖パウロ学園の探究授業の中心人物、教頭の小島綾子先生に話を伺いました。

総合学習という形で、探究に近い授業はずっとやってきました。初めはテーマをこちらで決めてそれについてみんなで考えたり話し合ったりしていたのですが、生徒たちが「自分でやりたい」って思えたものが継続できていろいろな意味で力になっていくのではないかなと思うようになり、それから「探究ゼミ」が始まりました。



続きはこちら